枚方市議会報
第328号
令和2年（2020年）
8月1日
発行　枚方市議会　編集　議会報編集委員会
〒573-8666　枚方市大垣内町2丁目1番20号
☎072(841)1528／FAX072(841)0240

紙面あんない

市政への疑問をただす
一般質問に29議員
▶2・3面

新型コロナ関連の質問も出たよ
枚方市キャラクター
ひこぼしくん

議会日誌

6月

6月定例月議会

12日…本会議（第1日）
一般会計補正予算、条例の一部改正等を可決
12日…全員協議会
新型コロナウイルス感染症についてを聴取
19日…本会議（第2日）
8議員が一般質問
22日…本会議（第3日）
7議員が一般質問
23日…本会議（第4日）
7議員が一般質問
24日…本会議（第5日）
7議員が一般質問
26日…本会議（第6日）
一般会計補正予算、人事案件等を可決

6月定例月議会

一般会計補正予算など 27議案を可決

令和2年6月定例月議会は、6月12日から26日までの15日間の期間で開かれ、一般会計補正予算や条例の一部改正など27議案を可決しました。また、4日間にわたり29人の議員が一般質問を行いました（詳細は2・3面）。

なお、この議会では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、議場におけるマスク着用や、演壇、発言席、傍聴席への飛沫感染防止シートの設置等を行いました。

2年度
一般会計

新型コロナウイルス感染症の対策に係る経費など

補正予算（第4・5号）を可決

議会は、6月12日の本会議で、令和2年度一般会計補正予算について、第4号を賛成多数で、第5号を満場一致で、それぞれ原案のとおり可決しました。

第4号は、新型コロナウイルス感染症に係る対策経費等の増額補正を行うほか、令和元年度3月補正へ前倒し計上した経費等の減額補正を行うもので、歳入歳出それぞれ3億8855万円を減額。

第5号は、同感染症対策に係る閣議決定等を受け、早期の予算執行を図るため増額補正を行うもので、歳入歳出それぞれ10億4274万円を増額。

第4号・5号について、歳入の主な補正内容は、国庫支出金6億2474万円、財政調整基金繰入金4億7812万円の増額などです。

また、歳出の主な増額補正内容は次のとおりです。

▼避難所等の新型コロナウイルス感染症対策事業費（①避難所等へのサーマルカメラを設置②第1次避難所への災害避難所用間仕切りを購入）…①3000万円②831万円

▼新型インフルエンザ等対策事業経費（マスク、消毒液、防護服を購入）…1660万円

▼ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費（対象世帯当たり5万円、第2子以降1人につき3万円を給付等）…5億4270万円

▼「新しい生活様式」に係る調査等経費（高齢者支援の手段として重要な要素となるICTの活用について、基礎的なアンケート調査を行い、回答した人にひらかたポイント*を付与）…1億4670万円

▼児童・生徒等の健康管理事業費（小・中学校における感染症対策と学習保障の取組支援を実施）…4061万円

▼新型コロナウイルス感染症対策経費（学校給食調理員の熱中症対策として冷却ベスト、夏用マスクを購入）…204万円

▼学校再開に伴う感染症対策への学校保健特別対策事業費（小・中学校の保健室等に空気清浄機を設置）…3418万円

※1万円未満四捨五入

季節風

夏の穂谷に咲く向日葵（ヒマワリ）。鮮やかな黄色を放ち凛とした姿は、一輪咲いているだけでも、見た人の気持ちを元気にしてくれます。

なお、穂谷では、例年、10月中旬頃に向日葵や秋桜（コスモス）が見頃を迎えるようです。

用語の解説

＊　ひらかたポイント…本市が実施する健康・長寿・子育て分野等の事業への参加者や協力店舗で買い物等をした市民等に付与するポイントのことで、たまったポイントを協力店舗や一部の公共交通機関で使用できる本市独自の取組。

QA 本会議 質問と答弁

新しい生活様式調査　回答者にポイントを付与する目的は

質問　「新しい生活様式」に係る調査を65歳以上の全高齢者を対象に実施し、回答者にひらかたポイント*を付与する目的を聞く。

なお、同ポイント事業の普及や生活様式の推進等も含め、目的の不明確な取組の改善を要望する。

答弁　今後のICT利用を前提に、現状把握等のため行うもので、長期の外出自粛への見舞いや調査の回収率向上の点から同ポイントを付与する。

新しい生活様式　調査等経費の内容の見直しを

質問　「新しい生活様式」に係る調査等経費における負担金は、付与するひらかたポイント*の原資というが、付与内容も他とバランスを欠き、使える店舗も少ない同ポイント事業自体に課題もある中、今回の予算の内容を見直すべきではないか。

答弁　制度運用や事業内容の見直しを引き続き検討していく。また、予算執行に際し、今議会での意見も参考にしていく。

ひらかたポイント事業の魅力向上を

質問　「新しい生活様式」に係る調査は高齢者を対象に実施し、ひらかたポイント*を付与するというが、調査の実施に当たり、健康増進を主目的に方向転換した同ポイント事業自体の魅力を高める必要があるのではないか。

答弁　同事業については、対象年齢を限定せず、健康づくり等の推進に向け魅力ある事業を展開し、同ポイント活用先の裾野を広げる等の充実も図る。

ひらかたポイント　電車やタクシーなど利用対象の拡大を

質問　「新しい生活様式」に係る調査等経費では、ひらかたポイント*の付与で高齢者の外出機会の創出を図るというが、煩雑なバスポイントへの変換を改善できないか。

なお、同ポイントの利用店舗を増やし、電車や一般タクシーに対象を広げる等の改善を要望する。

答弁　バスポイントへの変換方法についての周知や説明など、利用しやすいよう支援に努める。

ひらかたポイント　協力店舗が少なく商業活性化に疑問

質問　「新しい生活様式」に係る調査において、回答者にひらかたポイント*を付与しても、同ポイント事業での協力店舗数等が目標に届かない中、回収率向上や市内商業の活性化につながると思えないが、見解を聞く。

答弁　同ポイント付与で、健康、福祉等の業種にも着目した協力店舗の拡大や、外出機会の一つとしてのポイント活用で事業者の活性化につなげたい。

学校園への物品購入　感染防止の効果検証を

質問　学校園の感染症防止策として購入する空気清浄機やフェイスシールド等は、国の推奨を受けているなど、どのような基準で選定したのか。

なお、購入する物品について感染防止の効果検証を行い、今後の感染拡大に備えるよう要望する。

答弁　国の推奨はないが、学校の現状を踏まえた上で、国が示す補正予算に伴う参考資料や他市事例等を参考にした。

学校園の本格再開　十分な感染症対策を

質問　学校園の本格的な再開で、通常の40人学級になることから、十分な感染症対策を講じるべきだが、今回、感染症対策として購入する備品等をどう活用するのか。

答弁　学校の現状に即し、効果的に使用するが、空気清浄機は体調不良の子どもを保健室等で対応する際に使用し、フェイスシールドは教職員が子どもと距離を保てない場合等に着用する。

感染症関連　国との重複事業　柔軟な予算運用を

質問　ひとり親世帯臨時特別給付金は、国からの補助金が支給されるが、5月開会議会の補正予算で示され実施している同種の市独自事業に補助金を充当できないのか。

なお、国には引き続き、感染症関連事業で市と重複する予算の柔軟な運用を求めるよう要望する。

答弁　独自事業には充当できないが、財源を効果的に活用する観点から充当できるよう国に要望した。

学校給食調理場　感染症対策経費で行う熱中症対策は

質問　学校給食に係る感染症対策経費で、調理場の熱中症対策を行うというが、その内容を聞く。

なお、空調設備が未整備の調理場には、ドライシステムへのスムーズな転換を要望する。

答弁　夏季休業期間の短縮に伴い、真夏に作業する調理員に対して、保冷剤を装備して白衣の下に着用する冷却用ベストと、冷感素材を使用した夏用マスク等を購入する。

感染予防用品の内容と備蓄数は

質問　感染予防用品として購入する物品の内容と購入後の備蓄数を聞く。

なお、感染症の第2波が起きた際、必要とするところへマスクを迅速に提供できるよう要望する。

答弁　マスクは市職員、福祉施設、妊婦等への提供として約35万枚、手指消毒液は庁内各部署への配付として2700本、防護服セットは検体搬送等の従事者への配付として1200組を備蓄する。

財政健全性を保ちつつ感染拡大防止の取組を

質問　新型コロナウイルス感染症の影響で中止した事業等から、今回、どの程度の減額補正を行い、財源確保を図るのか。

なお、財政の健全性を保ちながら感染拡大の防止に取り組むには、既存事業の優先順位等の見直しが必要と意見しておく。

答弁　各種イベント開催経費など予算執行を見直した経費について、総額約9300万円の減額補正を行った。

○× 本会議 討論

事業内容の課題を指摘し本議案に賛成

賛成討論　今回の補正は、コロナ禍での「新しい生活様式」に向けた感染防止策等で必要だが、①国のマイナポイント事業に係る取組は来庁手続等で感染拡大が懸念される点②同事業は消費税増税後の景気回復策だが、現状に照らせば消費税減税こそ必要である点③新しい生活様式に係る調査は緊急性を感じず、高齢者の暮らしを守る適切な支援が求められる点――を指摘し、本議案に賛成する。

千葉清司議員が逝去

本市議会議員の千葉清司氏（80歳）が7月12日、逝去されました。

故千葉議員は平成7年に初当選以来、7期当選され、その間、監査委員、文教・厚生・建設の各常任委員長などを歴任。市政の発展に尽くされました。

また、5月27日に開催された全国市議会議長会第96回定期総会で25年永年勤続特別表彰を受賞されました。

不幸にして他界されましたことは、誠に哀惜の極みであり、生前の御活躍をしのんで心から御冥福をお祈りいたします。

人事案件

議会は、6月26日の本会議で、次のとおり、任命または選任することに満場一致で同意しました。

■農業委員会委員

井上憲一（いのうえけんいち）氏、田中優喜（たなかまさのぶ）氏、掃部孝行（かもんたかゆき）氏、辨野成雄（べんのしげお）氏、上山芳次（うえやまよしつぐ）氏、木村重勝（きむらしげかつ）氏、横須賀太一（よこすかたいち）氏、梶川嘉雄（かじかわよしお）氏、中正五百樹（なかしょういほき）氏、堅島五衛（のじまごえい）氏、藤田三雄（ふじたみつお）氏、岡本淳一（おかもとじゅんいち）氏、山﨑秀子（やまさきひでこ）氏、寺嶋保彦（てらしまやすひこ）氏

なお、任期は7月20日から3年間です。

■公平委員会委員

東（あずま）　幸生（ゆきお）氏

なお、任期は7月4日から4年間です。

■固定資産評価審査委員会委員

小野範夫（おののりお）氏

なお、任期は7月1日から3年間です。

2特別・3企業会計 補正予算を可決

議会は、6月12日の本会議で、国民健康保険特別会計補正予算を賛成多数で、そのほか1特別・3企業会計補正予算を満場一致で、それぞれ原案のとおり可決しました。

国民健康保険特別会計補正予算（第3号）は、公的医療保険のオンライン資格確認が3年3月から実施となることを踏まえ、マイナンバーカードの取得促進に関するリーフレットを被保険者証の更新に合わせて送付するものです。

水道事業会計補正予算（第2号）は、大阪広域水道企業団からの水道用水供給料金の軽減措置を活用し、基本料金2か月分の減免等を行うものです。

病院事業会計補正予算（第4号）は、リアルタイムPCR装置の購入に伴う補助金組替えや、マスク、ガウン等を府補助金で購入するものです。

QA 本会議 質問と答弁

国民健康保険　マイナンバーカードと保険証の一体化は疑問

質問　府の交付金を活用してリーフレットを送付し、マイナンバーカードの取得を促進するというが、その必要性を聞く。

なお、盗難や情報漏えいの危険性が高まるなど、保険証と同カードの一体化は疑問と意見しておく。

答弁　公的医療保険のオンライン資格確認の実施を踏まえ、国が同カードの取得促進策を示したため、保険証の更新に合わせて送付するものである。

水道料金　感染状況に応じて減免期間の延長を

質問　水道事業会計において、新型コロナウイルス感染症への対策分として補正予算を計上し、水道料金の減免に充てるというが、その内容を聞く。

なお、今後の感染拡大の状況次第では、減免期間の延長を検討するよう要望する。

答弁　全ての給水契約者を対象に水道料金の基本料金2か月分を減免するもので、8月と9月の検針時に実施する。

水道料金　減免の情報　SNSで発信を

質問　新型コロナウイルスの影響で行う水道料金の減免について、市民にもその取組が伝わるべきだが、どう周知するのか。

なお、今回の減免は申請が不要で分かりやすい点は評価するが、市民が効果を実感できるよう、SNSでより広い情報発信を行うよう要望する。

答弁　広報、ホームページへの掲載や、検針時に投函する使用水量等のお知らせに記載する。

市立ひらかた病院　PCR装置導入による効果は

質問　今回、ひらかた病院で導入するリアルタイムPCR装置に、どのような効果を期待するのか。

答弁　行政検査では結果判明に約1日かかるが、本院でPCR検査を行うことで数時間に短縮でき、結果通知と治療の迅速化につなげることができる。

また、本院で同装置を所有し検査することで、今後の感染症の流行に備えた府全体での検査体制の充実に貢献できる。

議決結果一覧

区分	議案	議決結果	掲載面	自民	共産	連合	維新	公明	ひらかた	未来
令和２年度補正予算	一般会計補正予算（第4号）	可決	1	○	○	○	○	○	*2	○
	一般会計補正予算（第5号）	可決	1	○	○	○	○	○	○	○
	一般会計補正予算（第7号）	可決	4	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	1	○	×	○	○	*1	○	○
	財産区特別会計補正予算（第1号）	可決	1	○	○	○	○	*1	○	○
	水道事業会計補正予算（第1号）	可決	1	○	○	○	○	*1	○	○
	水道事業会計補正予算（第2号）	可決	1	○	○	○	○	*1	○	○
	病院事業会計補正予算（第3号）	可決	1	○	○	○	○	*1	○	○
	病院事業会計補正予算（第4号）	可決	1	○	○	○	○	*1	○	○
	下水道事業会計補正予算（第2号）	可決	1	○	○	○	○	*1	○	○
条例の一部改正	消防団員等公務災害補償条例	可決	−	○	○	○	○	○	○	○
	市税条例等	可決	4	○	○	○	○	○	○	○
	市税条例	可決	4	○	○	○	○	○	○	○
	地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決	4	○	×	○	○	○	○	○
	学校給食共同調理場設置条例	可決	4	○	○	○	○	○	○	○
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決	−	○	○	○	○	○	○	○
	水道事業給水条例及び下水道条例の一部を改正する条例	可決	−	○	○	○	○	○	○	○
人事案件	農業委員会委員の任命の同意	同意	1	○	○	○	○	○	○	○
	公平委員会委員の選任の同意	同意	1	○	○	○	○	○	○	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任の同意	同意	1	○	○	○	○	○	○	○
外郭団体経営状況	枚方市土地開発公社（2年度事業計画）	聴取	4	−	−	−	−	−	−	−
	公益財団法人枚方市スポーツ協会（2年度事業計画）	聴取	4	−	−	−	−	−	−	−
	公益財団法人枚方市文化国際財団（2年度事業計画）	聴取	4	−	−	−	−	−	−	−
	株式会社エフエムひらかた（2年度事業計画）	聴取	4	−	−	−	−	−	−	−
契約	令和2年度東部清掃工場定期補修工事請負契約締結	可決	−	○	○	○	○	○	○	○
	学習環境整備PFI事業に係る事業変更契約締結	可決	4	○	○	○	○	○	○	○
	総合体育館空調設備（エアハンドリングユニット他）更新工事請負契約締結	可決	−	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度繰越計算書	一般会計繰越明許費	聴取	−	−	−	−	−	−	−	−
	一般会計事故繰越し	聴取	−	−	−	−	−	−	−	−
	水道事業会計予算	聴取	−	−	−	−	−	−	−	−
	水道事業会計継続費	聴取	−	−	−	−	−	−	−	−
	下水道事業会計予算	聴取	−	−	−	−	−	−	−	−
	下水道事業会計継続費	聴取	−	−	−	−	−	−	−	−
その他	専決事項の報告（損害賠償）	聴取	−	−	−	−	−	−	−	−
	春日財産区財産の処分	可決	−	○	○	○	○	○	○	○
	総合文化芸術センターの指定管理者の指定	可決	4	○	○	○	○	○	○	○
	大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議	可決	−	○	○	○	○	○	○	○
	農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意	同意	−	○	○	○	○	○	○	○
意見書	新型コロナウイルス感染症に対する医療・検査体制の抜本的強化を求める意見書	否決	−							
	緊急事態宣言の解除に伴う学校再開に当たり教育環境の整備、充実を求める意見書	否決	−							

会派等所属別議員名
結成順に掲載。（　）は会派等の略称

自由民主党枚方創政会（自民）
前田富枝、田口敬規、長友克由、加藤　治
日本共産党議員団（共産）
広瀬ひとみ、野口光男、堤　幸子、松岡ちひろ
連合市民の会（連合）
漆原周義、野村生代、中武貞勝、奥野美佳、番匠映仁
大阪維新の会 枚方市議会議員団（維新）
岩本優祐、妹尾正信、鍜治谷知宏、泉　大介、岡市栄次郎、門川紘幸、小池晶子
公明党議員団（公明）
有山正信、山口　勤、上野尚子、大地正広、藤田幸久、丹生真人、田中優子、一原明美
ひらかた無所属議員の会（ひらかた）
西田政充、八尾善之
未来に責任（未来）
木村亮太
無所属 清和会（清和）
千葉清司（＊3）

・　野村生代議員（連合市民の会）は、議長としての立場上、採決に参加していません。
＊1 山口　勤議員（公明党議員団）は、議長に代わり議事進行を行ったため、採決に参加していません。同会派の他の議員は賛成。
＊2 西田議員は賛成。八尾議員は反対。
＊3 千葉議員は、本会議を欠席しています。

※　一般会計補正予算（第6号）は撤回されています。

9月

定例月議会は9月7日に開きます

詳しい日程は8月31日の議会運営委員会で決定します